

Cybercrime Investigation Body Of Knowledge

経営者向けトレーニングコース(半日)

コース概要

日々進化が著しいサイバー犯罪の捜査、調査を行う組織を、組織のトップの視点でどのようにリスクを理解し、どのように組織を構築し運営していくべきかを理解できる研修コースです。この研修では、経営者レベルのマネジメント層が取り組むべき課題と何から着手すべきかを学ぶことができます。

コース内容

はじめに

～なぜサイバーリスクは国家リスク、社会リスク、経営リスクなのか～

- 国家、社会、企業はリスクに正しく対応できているか
- サイバー犯罪とは何かの正しい理解
- サイバー犯罪捜査・調査がどのように推移するのか
- サイバー犯罪事件を正しく解決するとはどういうことか
- サイバー犯罪の情報共有
- 正しい解決ができる組織能力をどのように構築するか

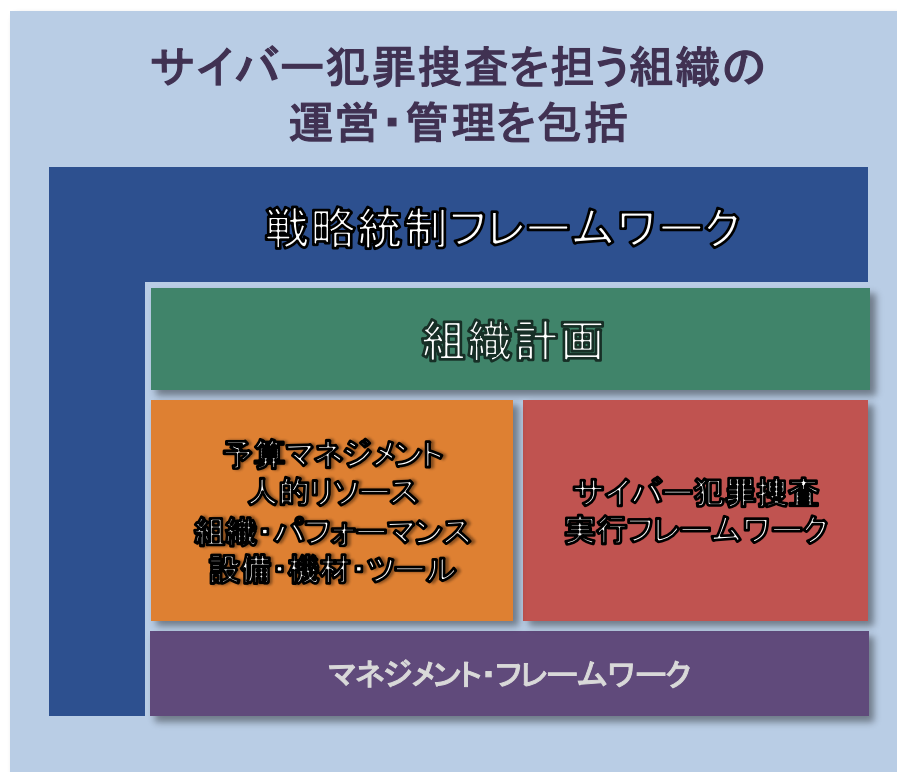
学習目標

- 組織のトップとして、どのようにサイバー犯罪に対処するチームを組成していくべきかを理解できる。
- 組織のトップとして、サイバー犯罪に関する説明責任が何か、それを果たすために把握すべきことが何かを理解できる。
- サイバー犯罪対処の、組織における目的や意義をどのように定義したらよいかを理解できる。
- サイバー犯罪の影響を、組織へのリスクとしてどのように捉えるべきかを理解できる。
- サイバー犯罪対処に強い組織に求められる組織の本質は何かを理解できる。

Cybercrime Investigation Body Of Knowledge

経営者向けトレーニングコース(半日)

本コースで扱うフレームワーク



本フレームワークは組織のトップマネジメントが、サイバー犯罪の対処に効果的な組織・体制の在り方や重要性を理解する上で必要になる4つの知識領域を示します。各領域を学習することで、サイバー犯罪に正しく対処するために、どのような組織を持つべきか包括的に理解できるようになります。

対象者

- ・法執行機関のトップ・マネジメント(県警本部長、副本部長、部長)

前提条件

- ・組織のトップとしてのマネジメント経験(経営層)
- ・次期経営層の候補として、トップ・マネジメントを学んだ経験

お問い合わせ先: 一般社団法人 サイバー犯罪捜査・調査ナレッジフォーラム secretariat@cibok.org